

令和 5年度予算見積調書

課室名：文化資源課
 担当名：史跡・埋蔵文化財担当
 内線：6989

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P69	埋蔵文化財保存活用事業費			一般会計	教育費	社会教育費	文化財保護費	文化財管理指導費		
事業期間	平成 2年度～	根拠法令	文化財保護法、埼玉県文化財保護条例		針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築		SDGsゴール 4	
					分野施策	0803	文化芸術の振興		SDGsターゲット 4-7	
1 事業概要 埼玉県文化財収蔵施設に収蔵されている県に所有権が帰属した文化財の整理・保存を推進し、埋蔵文化財保護思想の普及及び啓発を図る。 事業費 46,765千円				5 事業説明 (1)事業内容 事業費 46,765千円 埼玉県文化財収蔵施設に収蔵されている出土文化財の保存・活用事業費等(通年) (2)事業計画 出土文化財の整理・保存処理を継続的に実施することで、次世代への確実な継承を図るとともに、学術研究のほか、学校教育、社会教育の分野で活用し、生涯学習の推進に資する。 (3)事業効果 出土文化財の適切な整理と保存を行うことで、学校教育や生涯学習を通じた利活用が推進され、埋蔵文化財に対する県民の理解が深まり、次世代へ確実に継承される。 ア 出土品・写真・図面整理点数 令和元年度：45,782点、令和2年度：43,061点、令和3年度：44,371点 イ 出土品保存処理点数 令和元年度：620点、令和2年度：620点、令和3年度：620点 ウ 「古代から教室へのメッセージ」実施校数 令和元年度：40校 令和2年度：40校 令和3年度：40校 (4)その他 【前年度からの変更点】 収蔵資料管理システム更新による増 事務局費から組替による増						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人=8,550千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
		使用料・手数料	財産収入							
決定額	46,765	5,695	182					40,888	1,536	
前年額	45,229	6,024	257					38,948		

事業内訳書

事業名	埋蔵文化財保存活用事業費		
単位事業名	事業費	予算額	46,765千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	79	0	出土文化財評価員 1回 県帰属出土文化財報償金
旅費	25	0	関東甲信越静地区埋蔵文化財担当職員共同研修協議会 関東甲信越静地区埋蔵文化財担当担当者会議
需用費	198	0	収蔵資料管理用消耗品 埼玉県埋蔵文化財調査・活用年報
委託料	46,220	1,313	埋蔵文化財保存活用業務 埋蔵文化財IS定期保守業務 収蔵資料管理システム更新
使用料及び賃借料	223	223	埋蔵文化財IS運用ソフト使用料
負担金、補助及び交付金	20	0	地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習
合計	46,765	1,536	